

米国経済・株式市場情報

ベージュブックは米国経済の回復を示す

足元は回復傾向を示すものの先行きの見通しは不透明感が強い

- FRB（米連邦準備制度理事会）が公表した米地区連銀経済報告（ベージュブック）は、米国景気が改善していることを示唆しているものの先行きに関しては不透明感を示す。
- 株価やISMからは米国経済の堅調さが示唆されているものの、ベージュブックの見通しが示す通り、景気回復スピードが緩慢なものとなれば株価の調整も。

～ ベージュブックは米国経済の回復を示唆 ～

- 新型コロナウイルスの影響から第2次世界大戦以降で最悪水準と言われるほど落ち込んだ米国経済ですが、7月15日に公表されたベージュブックによれば、徐々に改善に向かっていることが報告されています（図表1）。今回のベージュブックの調査対象期間は5月19日から7月6日までとなっており、経済活動の再開に伴う景気回復への期待が表れたものと思われる。

～ 一部の地域では感染再拡大が影響 ～

- 一方で、今回のベージュブックでは経済活動は改善に向かっているものの、新型コロナウイルス感染前の水準には程遠い状態であり、先行きの景気見通しについても不透明感が強いことが示されています。人口が多い南部や西部を中心に新規感染者が再び増加しつつあり、一部の地域では事業が再開されたり、経済活動を再び制限する動きが出たりしています。新規感染者数の増加が目立つカリフォルニア州を管轄するサンフランシスコ連銀は、ロサンゼルスのレストランですでに打撃の深刻化が想定されると報告しており、新規感染者数の増加は景気見通しの不透明感の要因となっているものと考えられます。

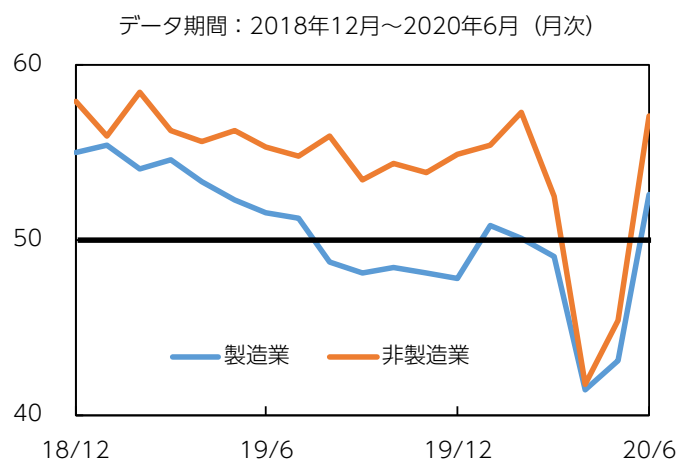
～ 株価とベージュブックで景気の見方が異なる ～

- 景気回復期待や中央銀行からの潤沢な資金供給を好感して、ナスダック総合指数が新型コロナウイルス感染前を上回る水準まで上昇するなど、米国株式は3月下旬を底にして上昇基調にあります。さらに、ISM（全米供給管理協会）が公表する景況感指数は製造業・非製造業ともに好不況の境目とされる50を超えてきています。株価はISMが示唆する景気回復期待等を受けて上昇しているものとみられますが、ベージュブックの見通しにあるように、今後の景気回復スピードが緩慢になった場合には株価が大きく調整することも考えられます。今後の米国経済動向にはより注意が必要なものと思われます。

図表1：各地区連銀の経済報告概要（2020年7月）

連銀名	経済状況 (前回)	経済状況 (今回)
ボストン	悪化が継続中	全般的に改善
ニューヨーク	悪化が継続中	反発し始める
フィラデルフィア	急速な悪化が継続中	緩やかに成長
クリーブランド	さらに悪化	持ち直す
リッチモンド	さらに縮小	拡大
アトランタ	弱いまま	引き続き軟調
シカゴ	急激に悪化	大幅に改善
セントルイス	やや弱い	大幅に反発
ミネアポリス	さらに悪化	まちまち
カンザスシティ	大幅に悪化	やや反発
ダラス	さらに悪化	反発
サンフランシスコ	著しく悪化	緩やかに縮小

図表2：米国ISM景況感指数の推移



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>